

様式第1号 (第4条関係)

令和3年 5月 14日

行田市長 石井 直彦殿

<提案者>

所在地

団体名 さきたま古墳・行田古代米カレーの会

代表者氏名 田中利幸

電話番号

e-mail

行田市市民活動やる気応援助成金事業提案書

行田市市民活動やる気応援助成金の交付を受けるための提案事業としての採択を受けたいので、下記のとおり提案します。

記

- 1 助成事業の種類 (いずれが該当するほうに○)

○新たな取組応援事業

- 2 事業の名称 行田古代米カレー食べ歩きマップ「国指定特別史跡うてなあに？」
- 3 総事業費 金 250,000 円
- 4 助成対象額 金 250,000 円

- 5 添付書類

- (1) 新たな取組応援事業計画書 (様式第2号) 又はスタート応援事業計画書 (様式第3号)
- (2) 事業詳細計画書 (様式第4号)
- (3) 収支予算書 (様式第5号)
- (4) 会員名簿 (様式第6号)
- (5) 団体の定款又はこれに準ずるもの
- (6) 活動実績一覧 (様式第7号)
- (7) その他助成金の審査において市長が必要と認める書類

新 た な 取 組 応 援 事 業 計 画 書

事業名	行田古代米カレー食べ歩きマップ「国指定特別史跡ってなあに？」
助成分野	☐ “ひとの元気” ☒ “地域の元気” ☐ “まちの元気”
実施期間	令和3年 10月 30日 ～ 令和 4年 2月 28日
事業の目的（地域のニーズや課題等を明確にしたうえで具体的に記載してください） さきたま古墳群が昨年めでたく「国指定史跡＝史跡として重要文化財」から日本で古墳として3例目となる「国指定特別史跡＝史跡として国宝」に格上げされたことは大変に行田市民にとって誉の事であり、行田市民にとっては市の古代の歴史を学び触れ合うことのできる素晴らしい機会であり、行田市以外の人にとっては「日本の古代史や古墳そのものの学びと体験ができる素晴らしい観光資源」になった。 しかしながら、コロナ禍のため県主催のお披露目を兼ねたセレモニーと基調講演並びにパネルディスカッションなどがすべて中止となり、さきたま古墳群の国指定特別史跡としての価値の認識も一般市民にとって不完全燃焼なものとなってしまっている。そこが最大の課題である。 そこでそれを当会のアイテムをもって、さきたま史跡の博物館の館長並びに各担当学芸員のとの協力体制のもと「さきたま古代米カレーの会の食べ歩きマップ」制作にあたり、そのチラシを手にした方がさきたま古墳群の歴史的価値、不可思議性、国指定特別史跡の意味合いを学び深めるための導線的役割を持たせて以下の2項目の目的を成し遂げる一助となすことを盛り込んで制作。 ① 行田市民のさきたま古墳及び国指定特別史跡の本質的価値の理解を深める ② 行田市外の人に大勢さきたま古墳公園に歴史的興味を持って来訪頂く	
事業の概要（詳細については、事業詳細計画書（様式第4号）に記載してください） さきたま史跡の博物館の学芸員のご協力のもと、さきたま古墳群の歴史的価値、解明されていない謎、国指定特別史跡の高い価値をQRコードやライン会話形式で内容を簡単に把握できるアイテムを多数掲載した行田古代米カレーの食べ歩きマップを10月末から制作。ホームページにも反映させながら12000部余制作し、年度内2月末日まで行田市内外の方に私的、公的協力のもと多数配布する	
事業実施により期待される効果（事業の成果、波及効果などを記載してください） ① 行田市民の古代史の興味が増大し、忍城、足袋と繋がる行田の歴史的営みに人間の営みとして現実感を持てるように発展する ② 行田市民がさきたま古墳群の歴史的価値をより理解する ③ 行田市民がさきたま古墳の多数存在する謎を知り、楽しい謎解きのロマンの世界を体験する ④ 行田市民が「国指定特別史跡＝史跡として国宝」の意味合いを理解し、郷土愛をより深める ⑤ 行田市民が歴史ロマンを胸によりさきたま古墳公園に足を運ぶようになる ⑥ 行田市民が行田市以外の来訪者にさきたま古墳の意義を説明しながら散策できるようになる ⑦ 行田市以外の方の交流人口の増加と共に、行田市の歴史的価値と謎の解明探索をしながら多数来訪頂ける方の割合が増えるようになる ⑧ 行田古代米カレーの営業中の店舗が現在コロナ禍で収入が上がらず危機的状況にあるのを経済的に助ける意味合いを持つ他、来訪者が行田のグルメもより沢山の選択肢より楽しめるようになる	

事業詳細計画書

個別事業名	事業の詳細・実施方法	実施期日	実施場所
・ 店舗及びカレーの撮影等	行田古代米カレーの提供店舗全店にプロの装備をもってプロカメラマンが訪問撮影並びに店舗情報の取材	10月30日以降 11月30日までの期間	各店舗にて
・ さきたま史跡の博物館にて資料と写真と提供を受ける	食べ歩きマップに掲載するQRコードに紐付ける歴史的資料の吟味と写真などの提供 安易な文章解説などの依頼を行い具体的に決定して行く	11月1日以降 11月30日まで	さきたま史跡の博物館
・ マップのレイアウト及び構成	店舗、カレー写真とさきたま史跡の博物館提供の資料、写真などをまとめA3見開き表裏のマップにまとめる	12月1日以降 12月20日まで	カンダスタジオ
・ ホームページに反映	店舗情報写真、さきたま史跡の博物館の資料などをさいたま古墳・行田古代米カレーの会のホームページに反映してお客様の利便性に答える また可能なら行政や観光協会のHPともリンクを張る	12月1日以降 1月30日まで	ホームページ委託業者 並びに カンダスタジオ
・ マップの印刷	出来れば12月中にマップを12000部余印刷完了させる	12月20日頃～ 12月末まで	印刷業者
・ マップの配布	完成したマップを会員店舗、賛助会員並、有志、知り合い店舗並びに行政公的機関「ぶらっとぎょうだ」などを通して配布する	1月1日から 2月28日	各店舗 公民館 市の公的機関 ぶらっとぎょうだ等

収 支 予 算 書

○収入の部

単位:円

科 目	予 算 額	積 算 の 根 拠	備 考
① 会費など会からの補助	60,000円	行田古代米カレーの会からの補助	
② 店舗分担金	90,000円	各店舗から経費など一部徴収	
③ 市助成金	100,000	総事業費の2分の1以内	
合 計	250,000円		

○支出の部

単位:円

科 目	予 算 額	積 算 の 根 拠	助成対象額
① 店舗及びカレーの撮影費	54,000円	1店舗4,500円×12店舗	54,000
② マップのデザイン料	10,000円	デザイン料一式代金	10,000円
③ マップ印刷代 12000部	120,000円	A3表裏カラー厚紙、二つ折り チラシ印刷代一式 1部税込み10円×12,000部 =120,000円	120,000円
④ ホームページ制作代金	55,000円	ホームページ改定制作代	55,000円
⑤ 雑費	11,000円	資料印刷代、郵送費等の雑費	11,000円
合 計	250,000円		250,000円

※ 提案事業の総事業費の収支を記載してください。

※ 支出の部〔助成対象額〕欄には、科目ごとの助成対象額を記載してください。

様式第6号(第4条関係)

会 員 名 簿 (団体名: さきたま古墳・行田古代米カレーの会)

役職名、氏名(フリガナ)、住所は必須です。(住所は地番、方書まで記入してください。)

No.	役職等	氏 名	住 所	摘 要
1	顧問	茶松 簡		学長先生
2	会長	田中 莉華		
3	副会長	桑瀬 里司		
4	副会長	丸山 靖雄		
5	副会長	鈴木 将隆		
6	会計	山岸 泰輔		
7	会計	仁平 悟史		
8	監査	川野 健人		
9	会員	加藤 つね子		
10	会員	釜子 知弘		
11	会員	丸岡 秀子		
12	会員	木村 和弘		
13	会員	甲島 憲一		
14	会員	増田 隆		
15	会員	沢林 香織		
16	会員	内田 美佐子		

さきたま古墳・行田古代米カレーの会 会則第三改定

第1条 会の名称と事務所

この会は、さきたま古墳・行田古代米カレー（以下古代米カレーと表記）の会といい、事務所は会長宅に置く

第2条 定義（古代米カレー）

行田産の古代米（連携した地区の古代米をブレンドした古代米も可能）を使用したご飯を、当会オリジナルの前方後円墳の型（木型・ステンレス型）で抜き、行田産の食材を必ず一品目以上入れた各店舗独自の自慢のソースをかけたカレーライス（但し他地区店舗は他地区の地産地消に貢献する）

第3条 目的

行田の利点である古墳を中心とした古代の歴史ロマンを盛り込んだカレーにより、行田観光の推進と地元食材や外食産業の活性化、食文化の向上等をめざし、総合的に行田の発展へ寄与する。また、古代米活用の研究及び商品化等を推進する

第4条 事業

- (1) 第3条の目的に賛同いただいた店舗により、オリジナルな古代米カレーを提供する
- (2) 地域資源認定とブランド化をめざし、各種の補助金活用事業等に地元企業が協力し合える土壌を作る
- (3) 行政や地元イベント及び関連のイベント等に必要あれば、出店、展示等協力する
- (4) 本会の目的達成のために必要あれば、他の団体、組織等と連携を取る
- (5) 本会の目的達成のために必要な事業及び情宣活動を行う
- (6) 本会の運営会議費等の経費捻出のための商品開発など経済活動を行う

第5条 会員

- 1 この会の目的に賛同し協力できる個人及び法人、及び古代米カレーを提供する店舗の代表者
- 2 入会または退会を希望する者は会長に届け出て受理された日から会員となり、または会員でなくなる
- 3 第6条の会員心得に遵守出来ない会員に関して注意を促すことがある

第6条 会員心得

- 1 （参戦店舗代表者）古代米カレーの会の目的意識を損なわない営業に努めると同時に、協調性を以って参戦各店舗のPRも行う。また店舗代表者会議を不定期に開き、情報の共有と料理等のスキルアップや親睦を深め、店舗以外の会員の活動に必要ながあれば助言、進言を行う
- 2 （店舗以外の会員、役員、法人）本会の発展、知名度アップ、の応援活動と地域資源認定をめざし、地元の経済と地域創生に貢献できる企画をして実行する。可能な限り店舗代表者と情報を共有する

第7条 役員（この会に、以下の役員を置く）

- (1) 会長 1名
- (2) 副会長 3名（店舗代表者より1名とその他の会員より2名選出）
- (3) 顧問 若干名
- (4) 理事 店舗代表者から3～4名、一般会員より若干名
- (5) 会計 1～2名
- (6) 監事 1名
- (7) 広報 若干名
- (8) 賛助会員 不特定
- (9) 賛助法人 不特定

第8条 役員の任務

役員の任務は、次の通りとする

- (1) 会長は、会務を総括し会議を開き議長となる。必要に応じて役員会を開き役員を招集する
- (2) 副会長は、会長を助け会長事故ある時は職務を代行する、また店舗代表の副会長は、店舗理事と連携を取り、店舗代表者と情報共有を図る
- (3) 顧問は、会の事業に対し必要に応じ助言を行う
- (4) 理事は、一般会員と全店舗の代表者より選出、市民や各店舗の意見をまとめる

- (5) 監事は、会計を監査する
- (6) 会計は、会の会計を担当し年度末に会計報告を行う
- (7) 広報は、会の目的を達成するため、必要に応じて広報活動・情宣活動を手助けする
- (8) 賛助会員は、会の目的を達成するため必要に応じて協力する
- (9) 賛助法人は、会の目的を達成するため必要に応じて広告協賛など経済的協力を行える他古代米カレー関連の事業を行うことができる

第9条 総会及び役員会

- 1 総会は毎年一回開催するものとし、会長がこれを招集する
ただし、次の場合は臨時総会を開くことができる
 - a) 会長が必要と認めた時
 - b) 会員の過半数以上の要求があった時
- 2 役員会は第7条の(1)～(2)、(4)～(7)の役員をもって構成し、必要に応じて会長が招集する。
(8)(9)の賛助会員及び賛助法人は、必要があれば役員会に参加できる。また理事と兼務することができる
- 3 総会または役員会における議事は、会員または役員の過半数以上の出席により、出席人数の過半数を以って可決する。また必要に応じて総会に於いて会則を変更できる。ただし、会則変更の場合は3分の2以上とする
- 4 総会に於いて会員の3分の2以上の出席及び委任状により成立する

第10条 役員の選出と任期

役員は総会で選出し、任期は2年。ただし再任を妨げない

第11条 個人会員年会費、法人年会費及び新規店舗参戦入会金

個人年会費2,000円、

法人年会費(行田市内)一口5,000円(行田市外)一口10,000円(一口以上何口でも可)

新規店舗参戦入会金30,000円(年会費含む)

ただしチラシ印刷等、必要と認めた事業を行う時は、関係者より追加経費を徴収することが出来る

第12条 第4条(6)項により生じた資金は、会の運営活動経費などに充当する

- 付則1 この会則は、平成26年6月8日発足総会終了後から施行する
- 付則2 この会則改訂版は、平成27年5月25日総会終了後から施行する
- 付則3 この会則再改訂版は、平成28年6月20日総会終了後から施行する
- 付則4 この会則第三改訂版は、平成29年6月19日総会終了後から施行する

活 動 実 績 一 覧

期 日 (時間)	内 容	場 所	備 考
2015 年	子ども夢基金採択 古代米稲作体験全4回	はせがわ農園等	田植え、田植えの神事 経過観察、周辺探索 古代米カレー料理体験等
2017 年	古代米カレースタンプラリー	古代米カレー提供全店舗	行田市市民活動やる気 応援助成金事業
2018 年	全国ふるさと甲子園全国大会出場	秋葉原	ドラマ「陸王」ロケ地 行田市と共に出場
2019 年	行田市制70周年記念事業として歴史フォーラム開催	教育文化センター「みらい」	行田市制70周年記念採 択事業
2015 年以降	行田市及びさきたま史跡の博物館などのお祭りやイベントに「行田古代米カレー」の出店	行田市内各地	
2015 年以降	行田市観光PRユニット並びに行田古代米カレー応援ユニット「米娘舞娘」各種イベント出演 オリジナルCD3種リリース	行田市のイベントお祭り会場、忍城行田市内外の商業施設 行田市及び近郊都市の行政施設など	

※写真やチラシ等、活動内容が分かるものがあれば添付してください。

食べて集めて
景品 GET!

さきたま古墳

行田古代米カレー

スタンプ
ラリー

期間 / 2017年 10月1日(日) ~ 2018年 2月28日(水)

全店で楽しい
写真が写せるよ!!
SNSにアップして
盛り上げよう!



3店舗クリア 店舗で
プレゼント 古代米1袋

全店舗クリア ハガキで応募
プレゼント 全員
古代米マイスター認定証・
マイスターバッジ

抽選
プレゼント

はがきにご希望のプレゼント名を
ご記入ください。

- ①オリジナル古墳型 (5名様)
 - ②店舗割引券 (10名様)
 - ③ゆもと温泉招待券 (10名様)
 - ④田中イタリア料理教室ディナークラス招待券 (6名様)
 - ⑤吉野製麺うどんセット (10名様)
 - ⑥米娘舞娘のオリジナルCD (5名様)
- 他の景品は11月末日にHPにて発表します。

- スタンプラリー参加者は、食べた店舗でオリジナルスタンプを台紙の店舗の場所に押してもらいます。
- 3店舗制覇の時点で、その店で景品(行田古代米カレーの会推薦の古代米)ゲット!
- 7店舗制覇の時点で、その店で景品とその店舗オリジナルサービス券ゲット!
- 全12店舗制覇された方は、スタンプ台紙ハガキに62円切手を貼っていただき、抽選プレゼントに応募できます。また、応募者全員にもれなく古代米マイスター認定証とマイスターバッジを贈呈(郵送)します。抽選プレゼントの発表は、賞品郵送にて代えさせていただきます。

※スタンプラリーを楽しんでいただくために、全店舗に右上のような
写メ用のポップを用意しましたので、愉快的な写真を撮
ってSNSなどにアップして、みんなで盛り上げよう!

詳しくはホームページをご覧ください。http://www.kodaimai.net



7店舗クリア 店舗で
プレゼント 古代米1袋とその店舗のサービス券

食べて集めて景品 GET!
さきたま古墳 行田古代米カレー

スタンプラリー

期間 / 2017年 10月1日(日) ~ 2018年 2月28日(水)

① それいゆ	② 	③ カフェ 高津屋	④ ラ・セーヌ
⑤ 田丸屋	⑥ 	⑦ 高津記念館	⑧ Ranzochi
⑨ Naco	⑩ Cafe Crazy	⑪ 	⑫ Fujiyama
⑬ 100% 味噌	⑭ 食庵	⑮ かんたや	 応募マスコット うきしろうちゃん

●ご精算前にこのスタンプカードをご提示ください。お食事ごとに各店舗にて1押印致します。

応募券

応募必切: 2018年3月5日消印有効

① カフェ&ギャラリー それいゆ

住所 行田市南河原 2676-1
電話 048-557-1706
営業時間 11:00~14:00
定休日 土・日・祝日
駐車場 10台 ※限定 20食



⑦ カフェギャラリー 高澤記念館

住所 行田市長野 3-5-41
電話 048-556-1774
営業時間 11:00~17:00
定休日 月~木曜日
駐車場 20台



③ カフェ茶馬古道

住所 行田市中央 7-6
電話 048-556-4022
営業時間 11:30~17:00
定休日 木曜日 ※カレーの提供は
駐車場 3台 11:30~15:00まで



⑧ Italian Trattoria Ranocchio

住所 行田市佐間 3-2999
電話 048-501-8903
営業時間 11:00~15:00 17:30~22:00
定休日 月曜日 (祝日の場合は火曜日休)
駐車場 25台 ※カレーは土日祝日のランチのみ



④ LA・SEINE — ラ・セーヌ —

住所 行田市小見 1265-3
電話 048-554-6592
営業時間 11:30~14:00 17:00~22:00
定休日 火曜日
駐車場 10台



⑨ スープカレー Neco

住所 行田市門井町 1-12-10
電話 048-553-4891
営業時間 11:00~14:30 17:30~21:30
定休日 年中無休 (水曜日はランチのみ営業)
駐車場 10台



⑤ 田丸屋

住所 行田市行田 15-12
電話 048-554-7771
営業時間 11:30~14:00 17:30~22:00
定休日 月曜日 ※カレーは土日祝日
駐車場 12台 ※のランチのみ 5~6食



⑩ Cafe Cozy

住所 行田市壺里山町 18-6
電話 048-556-7056
営業時間 9:00~18:00
定休日 木・日・祝日
駐車場 5台 ※カレーは月・火・水ランチのみ



⑫ Bistrot Fujayama

住所 行田市埼玉 5292-2
電話 048-594-6667
営業時間 11:30~14:00 17:30~21:00
定休日 月曜日
駐車場 10台



⑬ ものづくり大学 (株) 若菜

住所 行田市前谷 333
電話 048-554-4939
営業時間 11:00~14:00 ※10食限定
定休日 日・祝日 (長期休暇中休)
駐車場 大学の駐車場ご利用ください



⑭ 母さんの味 会庵

住所 東松山市松葉町まるひろ前
電話 0493-53-4151
営業時間 11:00~19:00
定休日 日・祝日
駐車場 まるひろさん等駐車場をご利用ください



⑮ 野菜時々肉食堂 かなや

住所 行田市忍 1-12-10
電話 050-5240-5382
営業時間 11:00~15:00
定休日 日・祝日 (不定休有) Facebookで確認
駐車場 なし ※10食限定



郵便はがき

62円切手を貼ってください

3 6 1 0 0 2 3

埼玉県行田市長野 1-28-7

さきたま古墳 行田古代米カレーの会
代表 田中宅 行

住所	〒		
氏名			
電話			
年齢	歳	性別	男・女
ご希望のプレゼント名をご記入ください。			
第1希望:			
第2希望:			

※ご記入いただいた個人情報は、本企画以外の目的には使用致しません。

国指定史跡 80 周年・市制 70 周年・稲荷山古墳発掘 50 周年・鉄剣銘文発見 40 周年
行田市市制 70 周年記念事業

古墳群のある町行田の歴史フォーラム

-テーマ- なぜ行田に古墳群があるの？



まりこふん：古墳への愛を歌いあげる古墳シンガー。埼玉県出身。「古墳にコーフン協会」を設立、会長を務める。



長緒鬼無里：作家、イラストレーター。趣味は、神社や史跡巡り、また、小説の執筆も開始。「ラスト・シャーマン」発刊、好評販売中！



稲荷山古墳発掘の裏話を関義則先生がするって？

古墳のまちの町おこしとその現状？

行田の古墳の町おこしの現状と将来の展望？

コンサートや抽選会もあるよ！

金錯銘鉄剣の持ち主
オウケノオミ
(長緒鬼無里作)

日時 2019年7月15日(月) 海の日
会場 行田市教育文化センター「みらい」ホール
入場 無料

開場 12:30 開演 13:00 (終了 16:15)

一部 13:00 コンサート (行田市民吹奏楽団・米娘舞娘
忍の行田「昔ばなし」語り部の会)

二部 14:15 歴史フォーラム (行田の古墳の歴史を大いに語る)
メインゲスト：まりこふん・長緒鬼無里
山田琴子学芸員・関義則元館長

三部 15:20 まりこふん氏コンサート・お楽しみ抽選会
カレー等出店もある (イートインスペース有)

同時開催！行田古代米カレー
一等の出店！！

「みらい」入口、芝生広場
11:00~14:00 迄

フォーラム前に食べよう！！



行田 PR ユニット 米娘舞娘



行田市民吹奏楽団



忍の行田「昔ばなし」語り部の会



古代米カレー (イメージ)

主催 行田古代米カレーの会 / 協力 さきたま史跡の博物館 / 後援 行田市

川野健人司法・調査士事務所 048-552-0152	合同会社 食王 048-556-0503	100%源泉かけ流し 県下唯一の純家温泉！ 行田・湯本天然温泉 茂美の湯 改修の合点 新築中!! 行田市徳間 1455-1 TEL048-555-2230 湯本温泉でお楽しみのお土産がわらわります 「茂美の湯」本館1階 大衆演劇場 行田・もろく庄 湯本天然温泉ホテル	(有)新井清掃 048-554-3873
 コスモプリント株式会社 TEL.048-554-7111		介護付有料老人ホーム さつきホーム 行田市荒木 2131-3 ☎ 048-557-7633	
合資会社 青美矢沢商店 048-553-0040	(株)リノン 048-555-0509	(株)はるこう 048-553-7671	Fashion Salon チューオー チューオー行田店 048-554-2351 サンビオ店・テンプス 048-564-0177
 地元に密着した住まいづくり 株式会社 ファイブイズホーム		ミッチーイズムピラティス & 山歩き 090-7719-6652	行田棚田郵便局 048-555-1911
行田こども食堂 ペンギンこども食堂 行田市須加 3808 ☎ 080-9661-0638	(有)山岸石材 048-556-1017	 大野建設株式会社 TEL 048-553-0100	
(株)倉持商店 048-556-2914	富士見運輸倉庫(株) 048-554-7661	(株)エ・ク・シー 0493-22-0848	ビストロフジヤマ 048-594-6667
(株)メンズオータニ 048-559-1841	(有)幸すし 049-224-0333	松坂屋建材(株) 048-556-4535	(株)吉野製麺 048-556-3643
一級建築士事務所 藤間建築工房 048-552-0014	(有)トキタセブンイレブン 048-554-7011	行田天然温泉 HANA HOTEL 048-564-8787	
酒と米の 専門店  Lequorish SINCE 1993	小山商事(株) 048-559-4121	(有)マルマ 049-285-1469	(有)アートクリーン 048-595-1633

行田に来たら さきたま古墳 行田古代米カレー を食べよう！

食彩屋 やしろ 048-552-1846	お母さんの味  食庵 0493-53-4151	野菜時々肉食堂 かんなや 050-5240-5382	さんぽ道 048-594-6667	ものづくり大学 (株)若菜 048-554-4939
 Bistro Fujayama 048-594-6667	アジアンカレーの ひーこら 090-2620-1031	Italian Trattoria Ranocchio  048-501-8903	カフェ茶馬古道 048-556-4022	日和(ひより)cafe 048-501-6515
 いけ屋 048-554-7771	スープカレー Neco 048-553-4891	カフェギャラリー 高澤記念館 048-556-1774	カフェ&ギャラリー それいゆ 048-557-1706	LA・SEINE — ラ・セーヌ — 048-554-6592
 Cafe Cozy 048-556-7056	行田天然温泉 HANA HOTEL 048-564-8787	Vert Cafe(ヴェールカフェ) 048-556-4330	古代米カレー参加店募集中!! デザインレイアウト：(有) カンダスタジオ	

古代米 稲作体験

全4回
10時開始～
2時まで

古墳群のある町 行田で農業体験♪

第1回

6月21日(日)

古代米の田植え
田植えの神事(田植え式)
始めの式・自己紹介
古代米カレーの昼食会

場所／行田市総合体育館
はせがわ農園 田んぼ

※場合によって、変更がある場合がございます。

第2回

8月23日(日)

稲の生育観察会
行田の昆虫動植物観察会
さきたま古墳公園での古墳見学
古代米カレーの昼食会

場所／行田市総合体育館
はせがわ農園 田んぼ
さきたま古墳公園

※場合によって、変更がある場合がございます。

第3回

10月24日(土)

予備日:11/3(文化の日)

古代米の稲の収穫
神事(族神祭いぼさい)
古代米カレーの昼食会

場所／行田市総合体育館
はせがわ農園 田んぼ

※場合によって、変更がある場合がございます。

第4回

12月6日(日)

収穫した古代米による
ご飯の炊き方
美味しいカレーの作り方
修了式・古代米贈呈

場所／VIVAぎょうだ
(行田市男女共同参画推進センター)

※場合によって、変更がある場合がございます。

楽しく、美味しく農業体験♪古代米カレーを食べて、歴史をカラダいっぱい感じよう!

「行田市 古代米を広めよう!」プロジェクト

さきたま古墳・行田古代米カレーの会

対象年齢:小学生、中学生(必ず保護者一名以上と参加すること)／募集人数:50組、120名まで

参加費:親子4回通し10,000円(親1人・お子さま1人) ※お子さま1人追加4,000円、保護者追加6,000円

参加指導者:はせがわ農園 長谷川 浩氏、埼玉県生態系保護協会 島田 勉氏 他 神事執行 行田八幡神社宮司

実施日:第1回/6月21日(日)、第2回/8月23日(日)、第3回/10月24日(土) 予備日11月3日(文化の日)、第4回/12月6日(日)

受付期間:6月12日必着 メールにてご応募ください。宛先/kodaimai@cosmoprints.co.jp

1.代表者氏名、住所、携帯番号 2.参加人数合計 3.児童生徒さんの人数を必ず明記のこと

お問い合わせ:事務局 田中利幸/090-4946-8604

ご来場はお車でお願いいたします。参加費支払い方法等詳細は、お申し込み後の返信メールでお知らせします。ご連絡が付くメールアドレスにてご応募ください。

写真提供:(株)みむら

子どもゆめ基金®



National Institution For Youth Education
独立行政法人 国立青少年教育振興機構